

塗装業界の課題解決に挑戦

(提案公募型技術開発事業)

加美電子工業株式会社

事業概要

当社は、昭和45年に設立。各種メーカーの電子部品、機械部品、工学部品などの表面処理加工（塗装・印刷・レーザー加工・ホットスタンプ・プレス）を中心に、他社との協力体制で金属加工、メッキ、プラスチック成型加工等一貫生産に至るまで幅広い事業を実施しています。平成12年には、現在の本社工場落成を契機として、ISO9001、ISO14001の取得など、『地球にやさしいものづくりに貢献する』ことを経営理念に環境面の充実を図っています。また、独資での中国への会社設立やシンガポール企業への表面処理加工の技術支援を行うなど、国内に留まらず海外展開も視野に入れて積極的に事業拡大を推進しています。

平成22年に「有害化学物質フリー革新塗装プロセスの開発」案件で経済産業省第3回ものづくり日本大賞特別賞を受賞したほか、平成27年にプラスチック成形加工学会技術進歩賞を受賞するなど、外部からもその功績が認められており、これらの受賞は社員のモチベーション向上にも大いに寄与しています。

平成28年には、建機・船舶など大型製品の塗装プロセスで大量に発生している揮発性有機化合物（Volatile Organic Compounds：VOC）の削減ニーズに対応すべく、**提案公募型技術開発事業**を活用して申請した当社の研究開発事業が経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業（通称「サポイン事業」）に採択されました。

現在、当社と群馬大学や宮城県産業技術総合センターとの産学官連携により、塗料を希釈溶剤（シンナー等）に混ぜていた従来の塗装方式から、塗料をサラサラにする性質をもつ高圧炭酸を利用する事でVOCの削減に貢献できる「大流量吐出高圧炭酸塗装機の開発」に向け、社員一丸となって意欲的に取り組んでいます。

企業の声

これまでも表面処理技術の課題を解決することで、当社の技術力向上を図ってきました。

サポイン事業では群馬大学の天谷教授、宮城県産業技術総合センター、アドバイザーも含めた産学官連携を密にして、自社の持つ強みを活かし、「高圧炭酸塗装機」の早期製品化を目指し引き続き頑張ります。今後ご助言よろしく願いいたします。

企業概要

代表者：代表取締役社長 早坂 裕
 住所：加美郡加美町字下野目雷北6
 電話：0229-67-3110
 E-mail：kamiinfo@kamidenshi.com
 URL：<http://www.kamidenshi.com/>
 従業員：102名
 業種：製造業
 主要事業：塗装、印刷



[本社工場]

提案公募型技術開発事業は、国等の提案公募型技術開発資金活用に向けたテーマ発掘や研究体制の構築などをはじめとして、産学連携共同研究体の申請に係る支援から、社会に有用な新技術・新商品開発・実用化等に至るまで、総合的なコーディネート支援を行う事業です。